

### [3] 博物館事業

#### (1) 歴史、民俗、自然科学等に関する資料収集、保管、展示、調査研究等の事業

##### ア 受託事業

事業名	主 な 事 業 の 内 容
展示事業	1 常設展示の充実 (1) 展示替え (2) 体験学習室資料修繕・クリーニング 2 特別展示の開催 (1) 企画展 第70回企画展「よろい・かぶと・かたなの世界」(歴史) 会 期：令和元年9月21日(土)～11月24日(日) 入館者数 13,060人 (2) テーマ展 ア「岩手の往来～道路のいま・むかし～」(歴史) (4/1～5/6 9,330人) 会 期：平成31年3月16日(土)～令和元年5月6日 入館者数 11,974人 イ「古・岩手のクロガネ-発掘から見えてきた古代～中世の鉄文化-」(考古) 会 期：令和元年6月8日(土)～8月18日(日) 入館者数 9,989人 (6月7日のプレオープンを含めた入館者数10,297人) ウ「化石の水族館」(地質) 会 期：令和2年3月14日(土)～5月6日(水) ～3/31 入館者数2,106人 (3) 共同展「被災資料再生の今」(文化財科学) 会 期：令和2年1月11日(土)～2月24日(月) 入館者数 4,165人 3 展示解説会 (1) 常設展示 毎日 (2) 企画展「よろい・かぶと・かたなの世界」 5回実施 参加者数 79人 (3) テーマ展「岩手の往来」 2回実施 参加者数 36人 (4) テーマ展「古・岩手のクロガネ」 3回実施 参加者数 14人 (5) テーマ展「化石の水族館」 2回実施 参加者数 49人 (6) 共同展「被災資料再生の今」 2回実施 参加者数 20人 4 特別展示準備調査 (1) 企画展 令和2年度～令和3年度分 (2) テーマ展 令和2年度分 5 解説員研修 展示解説研修(常設展示及び企画展等特別展示)
教育普及事業	1 講演会、講習会、観察会等の開催 (1) 講演会等 ア 文化講演会 11月3日(日・祝) 参加者数 60人 イ 特別講演会 2月23日(日) 参加者数 43人

事業名	主 な 事 業 の 内 容
教育普及 事業	(2) 観察会等
	ア 第77回地質観察会(久慈市、野田村) 7月7日(日) 参加者数 35人
	イ 第78回地質観察会(陸前高田市) 11月3日(日) 中止
	ウ 第77回自然観察会(滝沢市) 7月28日(日) 参加者数 13人
	エ 第78回自然観察会(早池峰山) 10月5日(日) 参加者数 22人
	オ 県博バックヤードツアー 5月18日(土) 参加者数 30人
	(国際博物館の日関連行事)
	(3) 講座
	ア 県博日曜講座 4月～3月(第2・第4日曜日:23回)
	19回実施済 参加者数 900人
	イ 古文書入門講座 6月(6回) 参加者数 73人
	ウ 考古学セミナー
	○講演会 7月28日(日) 参加者数 46人
	○現地見学会 10月26日(土) 参加者数 22人
	(4) 専門講習
	文化財取扱講習会 開催時期:令和2年1月29日(水)～1月31日(金)
	中止
	(5) 県博出前講座 随時 10回実施 参加者数 428人
	(6) ワークショップ 2月15日(土)・16日(日) 参加者数 680人
	2 学校教育との連携事業
(1) 教材用資料貸出 随時	
(2) 学校週5日制対応事業	
ア ミュージアムシアター 4月～3月(第1土曜日:11回)	
10回実施 参加者数 156人	
イ チャレンジ!はくぶつかん	
4月～3月(第2、第3土曜日と連続する日曜日及び祝日54回)	
(続く月曜日が開館日の場合は月曜日まで)	
54回実施済 参加者数 2,297人	
3 体験教室	
(1) たいけん教室～みんなのためそう～ 4月～3月(毎週日曜日:51回)	
46回実施 参加者数 1,804人	
(2) 冬のワクワク!ワークショップ 令和2年1月11日(土) 参加者数113人	
4 学芸員資格取得希望者に対する博物館実習指導 8月 参加者数 9人	

事業名	主 な 事 業 の 内 容
調査研究活動事業	<p>1 調査研究テーマの概要</p> <p>(1) 地 質 「北上山地における地質学的資料に関する基礎研究」ほか3テーマ</p> <p>(2) 生 物 「北東北三県のブナ林を中心とした森林生態系の生物相に関する研究」ほか5テーマ</p> <p>(3) 考 古 「岩手県における埋蔵文化財保護、研究のあゆみ」ほか4テーマ</p> <p>(4) 歴 史 「古代・中世の気仙地方の歴史研究」ほか4テーマ</p> <p>(5) 民 俗 「岩手の民具一般に関する基礎研究」ほか4テーマ</p> <p>(6) 文化財科学 「省エネを意識した文化財の湿度環境保全方法の開発」ほか8テーマ</p> <p>2 調査研究用資料用具の製作及び借上</p> <p>(1) 地 質 岩石鉱物薄片製作</p> <p>(2) 文化財科学 高精度温湿度記録計借上</p> <p>(3) 共 通 収蔵資料データ公開システム借上</p> <p>3 調査研究活動の外部からの支援</p> <p>(1) 生 物 植物等標本同定</p> <p>(2) 文化財科学 石質系文化財等、X線構造解析</p> <p>4 定期刊行物の購入</p> <p>定期刊行物 和雑誌</p> <p>5 調査研究印刷物の刊行</p> <p>(1) 「岩手県立博物館研究報告第37号」 PDFデータ発行</p> <p>(2) 「岩手県立博物館調査研究報告書第35冊」 PDFデータ発行</p> <p>6 館内調査研究報告会</p> <p>個別調査研究報告 令和2年3月2日(月)</p> <p>7 学会・研究会・他機関での発表</p> <p>(1) 口頭発表</p> <p>(2) 論文・報文</p> <p>8 研究協力員委嘱</p> <p>9 研究助成申請</p>
資料収集保管事業	<p>1 資料の収集・保管・管理</p> <p>(1) 資料の収集</p> <p>寄贈申出資料の情報収集・選定・受入れ</p> <p>(2) 館内燻蒸 9月1日(日)～10日(火)</p> <p>(3) 滅菌機による燻蒸</p>

事業名	主 な 事 業 の 内 容
資料収集 保管事業	<p>(4) 科学分析調査・保存処理（館蔵資料関係）</p> <p>(5) 関連委託事業および用品等の整備</p> <p>ア 地 質 岩石標本収納木箱製作</p> <p>イ 歴 史 古美術資料保存・修復</p> <p>ウ 民 俗 中性紙保存箱等製作</p> <p>エ 文化財科学 文化財機器等修繕及び保守点検委託、業務環境調査委託、使用済薬品処理委託</p> <p>オ 共 通 マイクロリーダープリンタ保守点検</p> <p>2 館蔵資料の貸出</p> <p>3 レプリカ等資料製作</p> <p>民 俗 雫石地域の野良着製作等</p>
総務企画 調 整	<p>1 総括出版広報（出版）</p> <p>(1) 平成30年度博物館年報 9月発行</p> <p>(2) 博物館だより（No. 161～164） 年 4回発行（6月、9月、12月、3月） 発行部数 各2,800部</p> <p>(3) 行事案内リーフレット 年 2回発行（8月、3月） 発行部数 各26,000部</p> <p>(4) 子ども向け教育普及事業案内 年 4回発行 発行部数 各50,000部</p> <p>2 総括出版広報（広報） 博物館ホームページの運営</p> <p>3 情報機器管理 個別情報機器による業務の効率化、及びセキュリティ対策</p> <p>4 外部連携 日本博物館協会、岩手県博物館等連絡協議会等での情報収集、及び情報交換</p> <p>5 職員専門研修 文化庁、日本博物館協会、国立文化財機構等の研修会、各種学会等への参加</p>

事業名	主 な 事 業 の 内 容
岩手における環状列石関連遺跡調査事業	<p>洋野町西平内 I 遺跡ほか、県内に所在する環状列石関連を調査し環状列石成立の背景について考察する。</p> <p>契約額 1,012,330円            契約期間 9月2日～令和2年1月31日</p>
科学分析保存処理受託事業	<p>1 東日本大震災で被災し陸前高田市から救出された紙を素材とする資料、民俗資料、土製文化財、自然史標本について、陸前高田市教育委員会から委託を受け、再生のための処理を施す。津波で被災した資料の再生方法が国際的にみても未確立であるという現状を踏まえ、東京国立博物館、東京文化財研究所、女子美術大学をはじめとする国内の大学、研究機関と連携し、新しい処理方法の構築を図りながら、被災資料の再生を確実に進め、被災地における文化活動の復興を支援する。</p> <p>契約額 169,290,737円 契約処理点数等 33,622点等 処理済 33,622点等</p> <p>2 公共団体等からの依頼による埋蔵文化財等の材質や製法に関する科学的調査による古代文化の解明や資料の恒久的保存処理を行う。</p> <p>契約額 101,222円 契約処理点数 2点 処理済 2点</p> <p>3 館内燻蒸に合わせて県内市町村及び博物館等からの依頼を受け、文化財等資料の生物学的劣化防除処理を行う。</p> <p>契約額 118,507円 契約処理点数 38点 処理済 38点</p>
三陸防災復興プロジェクト2019関連事業	<p>「三陸ジオパーク ワクワクフェスタ」の「岩手の海とジオの魅力展」の一環として、国立科学博物館・岩手県立博物館・コラボミュージアム「生命の歴史-君につながるものがたり-」を開催した。</p> <p>岩泉会場 792人 大船渡会場 1,176人</p>
自然史標本情報データ整備事業	<p>科学系博物館情報ネットワークシステム（国立科学博物館運営）上の自然史標本情報検索システムに参加し、当館で所蔵する生物標本の一部についてその情報を提供するため、データ整形・整理を行った。</p>

イ 博物館に親しむ事業（自主事業）

事業名	主 な 事 業 の 内 容
博物館まつり事業	まが玉や化石のレプリカなどの製作、昔遊びの体験などを実施する。 開催時期：10月13日（日）（中止）
（代替イベント）	スタンプラリー 425人 昔遊びたいけん 387人 からくり刀とちょんまげづくり 117人 チャンバラ合戦 116人 開催時期：11月3日（日）・4日（月）
図録等頒布サービス事業	博物館ミュージアムショップにおいて館刊行図録類及び博物館関連グッズ類の頒布を行い、館活動の内容を広く周知するとともに、観覧者をはじめとする利用者サービスの充実を図る。 頒布図録名 ・企画展「よろい・かぶと・かたなの世界」他
ミュージアムコンサート	「幅広い交流による知的活動への寄与と新たな地域文化の創造」と謳う使命書に従い、生涯学習を推進するうえで音楽を通じて多様な文化活動を提供し、博物館活動を盛り上げる。 開催時期：12月21日（土） 参加者数 136人
ゴールデンウィークスペシャル	ゴールデンウィーク期間中に小学生から一般を対象として、グランドホールにて、鉄道模型を展示・走行させるほか、芝生広場では、乗用ミニSLを運行や、動物ふれあいコーナーを設置するスペシャルイベントを実施する。 開催時期：4月29日・5月4日～5日 参加者数 3,319人
ナイトミュージアム	夏休み期間中に小中学生を対象として、普段見ることのできない夜の博物館の魅力を知ってもらうための期間限定の特別イベントを実施する。 対象者：小中学生 開催時期：8月10日（土）～11日（日） 参加者数 43人
ヒストリックカー&クラシックカーミーティング in博物館	自動車生産工場を擁する岩手県において、自動車文化に対する県民の理解促進を目指し、また、幅広い世代の来館を促すため、博物館として機能を生かしたヒストリックカーミーティングを開催する。 対象者：一般 開催時期：10月27日（日） 参加者数 336人
冬の写生会	博物館グランドホールからの岩手山眺望やマメンキサウルス骨格標本等の博物館のシンボル展示資料を写生し、子どもたちが、博物館に更に親しみを持つ機会を設ける。 対象者：小学生以下 開催時期：12月～2月 参加者数 29人
巡回トピック展	東北森林管理局が設定している保護林に、より多くの方々が関心を向けるよう学術的な資料(クマゲラの生態)を公開展示する博物館巡回展。 開催場所：奥州市牛の博物館 開催時期：9月28日～10月20日
いわはく子ども新聞	体験型の教育普及事業や子どもが見て楽しく学べるトピック展を県内の小学生等および保護者に、子ども新聞という媒体により周知する。 発行時期 GW前、夏・冬・春の長期休み前
事業団プレゼンツ	事業団が運営する4事業所等が一体となり、合同展示や美術館学芸員講座、コンサート等を実施する。 開催時期：11月29日～12月1日 会場：一関市文化センター・参加者数 1,015名

(2) 実行委員会事業

事業名	主 な 事 業 の 内 容
岩手 デジタル ミュージ アム構築 事業	文化庁『地域と共働した美術館・歴史博物館創造活動支援事業』補助金により、岩手県の歴史を知るうえでの重要な文化財のデータベースをMLA連携により構築し、その一部を文部科学省指導要領に照らし、教材化する。 ※MLA連携・・・ミュージアム (Museum) ・図書館 (Library) ・文書館 (Archives) の連携 ・令和元年度補助金決定額 18,079,000円

(3) 指定管理事業

事業名	主 な 事 業 の 内 容																																																												
指 定 管 理 事 業	<p>入館料の徴収や博物館の施設・設備等の適正な管理を行うとともに、教育部門と連携、協力し、利用者ニーズに応える管理運営を実施。</p> <p>1 臨時開館日 7月29日(月)、8月5日(月)、8月13日(火)</p> <p>2 入館料無料の日            (1) 国際博物館の日 5月18日(土) 対象：全員            (2) 敬老の日 9月16日(月・祝) 対象：65歳以上            (3) 文化の日 11月 3日(日・祝) 対象：全員</p> <p>3 入館料 5,601,710 円 (前年度実績 5,892,760円)            【参考：入館者数】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>元年度</td> <td>4,279</td> <td>7,240</td> <td>3,347</td> <td>3,180</td> <td>5,375</td> <td>2,925</td> <td>5,199</td> </tr> <tr> <td>30年度</td> <td>2,773</td> <td>6,817</td> <td>3,044</td> <td>4,727</td> <td>6,591</td> <td>2,739</td> <td>5,208</td> </tr> <tr> <td>増 減</td> <td>1,506</td> <td>423</td> <td>303</td> <td>-1,547</td> <td>-1,216</td> <td>186</td> <td>-9</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>元年度</td> <td>6,351</td> <td>2,053</td> <td>2,351</td> <td>2,505</td> <td>2,434</td> <td>47,239</td> </tr> <tr> <td>30年度</td> <td>3,492</td> <td>2,440</td> <td>3,484</td> <td>2,877</td> <td>3,691</td> <td>47,883</td> </tr> <tr> <td>増 減</td> <td>2,859</td> <td>-387</td> <td>-1,133</td> <td>-372</td> <td>-1,257</td> <td>-644</td> </tr> </tbody> </table>	年 度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	元年度	4,279	7,240	3,347	3,180	5,375	2,925	5,199	30年度	2,773	6,817	3,044	4,727	6,591	2,739	5,208	増 減	1,506	423	303	-1,547	-1,216	186	-9	年 度	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	元年度	6,351	2,053	2,351	2,505	2,434	47,239	30年度	3,492	2,440	3,484	2,877	3,691	47,883	増 減	2,859	-387	-1,133	-372	-1,257	-644
年 度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月																																																						
元年度	4,279	7,240	3,347	3,180	5,375	2,925	5,199																																																						
30年度	2,773	6,817	3,044	4,727	6,591	2,739	5,208																																																						
増 減	1,506	423	303	-1,547	-1,216	186	-9																																																						
年 度	11月	12月	1月	2月	3月	合 計																																																							
元年度	6,351	2,053	2,351	2,505	2,434	47,239																																																							
30年度	3,492	2,440	3,484	2,877	3,691	47,883																																																							
増 減	2,859	-387	-1,133	-372	-1,257	-644																																																							